



明るくやさしさに溢れる石神井中

石神井中だより

練馬区立石神井中学校

校長 櫻井 弘

令和2年 6月 3日

第2号

「今」できること

櫻井 弘

青空が気持ちよい季節になりました。本来であれば部活動が春の大会、夏の大会、コンクール、発表会、地域行事などに参加するために、一生懸命に活動している時期です。特に3年生にとっては、中学校での部活動の締めくくりとして大切なときです。例年では1学期から夏休みに向けて、部活動をやり切りしっかりけじめをつけ、次の目標に向かって気持ちを切り替えていきますが、現在の状況では致し方ありません。また、いつ通常通りの生活に戻ることができるかの目途もなかなか立ちません。今までの成果を存分に発揮してほしい時期、また、いろいろなことに挑戦してほしい時期に本当に残念です。しかし、「命」を守るためには我慢しなければならないと思います。健康であればこそ信じ「今」できることに全力で取り組みましょう。

さて、以下に本年度の学校経営方針についてお知らせいたします。(学校経営計画より抜粋)

1 学校目標

人権尊重の精神を培い、国際的な視野をもち社会の変化に主体的に対応することのできる資質を養う。また、生涯を通して学び続けることのできる心身ともに健全で人間性豊かな生徒の育成を目指す。この観点に立ち、次の目標を定める。

- 明るく、健康な生徒
- 正しい判断力をもち、主体的に学び行動する生徒
- 豊かな情操をもち、品位ある生徒

2 目指す学校像

- 生徒が通いたくなる学校(楽しい学校 多くのことを学べる学校 成長できる学校)
- 保護者が信頼を寄せる学校(安心して通わせられる 学校の様子が見える)
- 地域が誇りに思う学校(地域から学ぶ 地域に貢献できる)

3 目指す生徒像

- 明るく健康で礼儀正しい生徒(明るく、礼儀正しいあいさつができる)
- よく考えて行動し、目標に向かって努力する生徒(よく考え、一生懸命取り組む)
- 心豊かで思いやりや謙虚さのある生徒(人の気持ちがわかり、感謝できる)

4 本年度の取組目標

- 学び喜びと意欲をもたせ、よく考え主体的に学び生徒を育成する。
- 様々な体験を通して豊かな情操を育む。
- 心身ともに健康な生徒を育てる。
- 生徒会、学校行事の活動をして、生徒の良さを引き出す。
- 生徒が安心できる学校環境をつくる。
- 保護者や地域との連携を深め、開かれた学校を推進する。

保護者の皆様・地域の皆様へ

これまで、石神井中が大切にしてきたことを継承しつつ、現在通う生徒の実情に合わせ実行してまいります。しかし、本年度はコロナ禍の影響により、やりたくてもできない行事や体験などがあること、また、学習保障の観点から授業を優先することなどから、教育計画の変更が必要になってまいります。できるだけ見通しをもった計画としていきたいのですが、場合によっては急遽の対応をお願いすることもあると思います。未曾有の危機を乗り越え、生徒たちが充実した中学校生活を送るため、そして、将来日本を支える生徒たちのために、石神井中学校に関係する一人一人が力を合わせ取り組まなければなりません。ご理解・ご協力をお願いいたします。